

高度情報化社会における情報インフラ整備

阪神淡路大震災以後、GIS への関心が急速に拡大し、アナログからデジタル情報整備の時代へと変化しています。そして、新たな情報管理の手法として「地理空間情報活用推進基本法」が施行され、地方公共団体は、地理情報システムの利用拡大等を講ずることが責務とされています。

わたしたちは、地域の実情・ニーズに応じたシステムづくりを念頭に、地方公共団体における情報インフラ整備の支援に取り組んでいます。

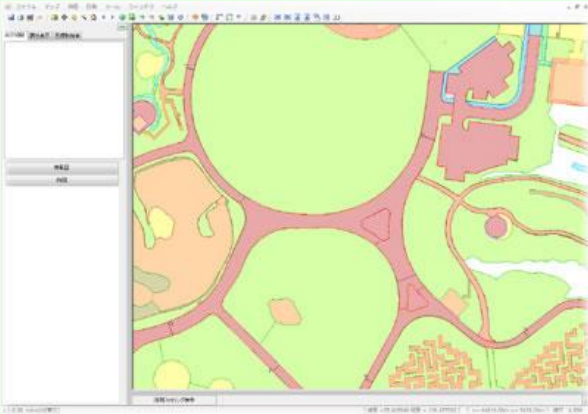


わたしたちの提案と取り組み
ここがポイント！！

- ・「安全・安心な生活基盤」情報社会の構築
- ・「地域の実情・ニーズ」に応じたシステムづくり

OIT2MS (Information Technology Tchnichi Map System)
情報管理ツール

○管理情報の構築



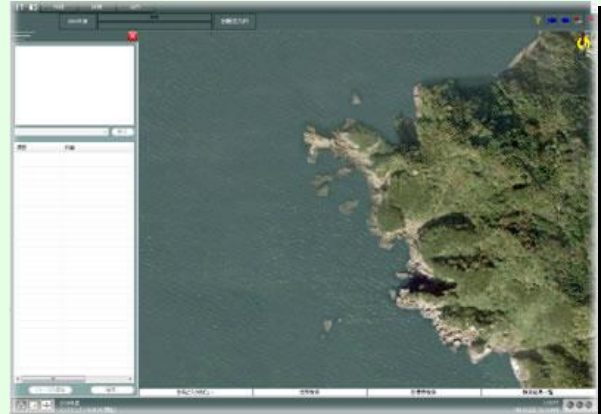
既存地図(地形図・DM・オルソ写真)

利用による GIC 構築

- ・位置情報のレイヤー設定
- ・位置情報に属性項目(道路・施設等の情報)を接続
- ・定型テンプレートによる位置情報、属性情報の出力

あらゆる管理ソフトは、本システムをベースに
アプリケーションソフトとして提供可能！！

○情報の共有化



情報の共有化を目的に、シンクライアント
(スマートクライアント方式)システムにより、
機能の拡張性と柔軟性を装備し、あらゆる
管理ソフトの構築が可能

- ・情報セキュリティー
- ・作図機能
- ・ファイリング機能
- ・属性情報の更新 など

情報の共有化による重複管理・投資の防止！！
波及効果の高いデータ整備！！



総合建設コンサルタント

株式会社 東 白

本社/〒410-0022 静岡県沼津市大岡2240-16

TEL 055-924-8801 (企画営業部直通)

FAX 055-924-8118

E-mail: eigyou@tohnichi-net.co.jp

URL: http://www.tohnichi-net.co.jp